

令和2年7月豪雨災害における被災者支援及び復旧・復興に向けた 取組みの現状と今後の予定

令和2年12月25日
大牟田市

1 被災者支援の状況

1) 被災者に対する住宅支援及び避難の状況 (12月18日現在)

- ・ 公営住宅及び民間賃貸住宅 122世帯 269人 (最大入居数 158世帯 353人)
※36世帯 84人が自宅等に戻り退居済

	市営住宅	県営住宅	民間賃貸住宅	計
入居状況	19世帯 48人	31世帯 60人	72世帯 161人	122世帯 269人

- ・ 避難所 (ホテル・1か所) 2世帯 5人 (ピーク時 7月18日時点 63世帯 103人)
12月末にすべての世帯が公営住宅等に移り、避難所は閉鎖予定
- ・ 防災対策室生活再建支援担当の職員が、公営住宅及び民間賃貸住宅に一時入居している世帯、ホテルへの避難世帯に対する面談を行い、今後の生活再建への支援を実施中

2) リ災証明の交付 (12月18日現在)

- ・ 申請件数 リ災証明 2,728件
- ・ 交付件数 リ災証明 2,691件

り災証明の内容	件数
全壊	11件
大規模半壊	1件
半壊	1,285件
準半壊	252件
準半壊に至らない (一部損壊)	1,142件
計	2,691件

(うち、中規模半壊 759件)

3) 被災住宅の応急修理 (12月14日現在)

- ・ 申請件数 392件
- ・ 修理完了件数 326件 (総額 : 172,960千円)

4) 災害見舞金(市) (12月18日現在)

- ・ 申請件数 1,537件
- ・ 支給件数 1,524件 (支給総額 : 60,095千円)
※県の災害見舞金は県から市へ入金された後に指定された口座に振り込む
支給件数 1,467件 (支給総額 : 52,705千円)

5) くらし支援金(市) (12月17日現在)

- ・申請件数 1,538件
- ・支給件数 1,521件 (支給総額: 152,100千円)

6) 生活移動手段支援金(市) (12月17日現在)

- ・申請件数 2,187件
- ・支給件数 2,098件 (支給総額: 104,900千円)

7) 被災者生活再建支援金 (12月18日現在)

- ・申請件数 28件
- ※支給手続きは公益財団法人都道府県センターが実施中

8) 災害援護資金貸付 (※11月2日で受付終了)

- ・申請件数 19件
- ・貸付件数 19件 (貸付総額: 28,739千円)

9) 市税等の減免・猶予 (12月17日現在)

区 分	申請件数
市県民税の減免	1,100件
固定資産税の減免 (都市計画税を含む)	873件
国民健康保険税の減免	442件
国民健康保険自己負担額の免除	651件
後期高齢者医療保険料の減免	350件
後期高齢者医療自己負担額の免除	470件
国民年金保険料の免除	13件
納税の猶予	3件
介護保険料の減免	677件
介護サービス利用者負担金の減免	182件
障害福祉サービス等利用者負担額の減免	5件

10) 水道料金及び下水道使用料の減免(7・8月分) (12月15日現在)

- ・減免延件数 上水道 5,107件 下水道 2,601件 (減免額: 34,225千円)

11) し尿処理手数料の減免(7・8月分) (11月30日現在)

- ・減免延件数 1,693件 (減免額: 7,328千円)

12) 災害廃棄物受入 (12月20日現在)

- ・仮置場受入台数 (7月8日～9月30日) 20,264台
- ・RDFセンター・リサイクルプラザ受入台数 (10月1日～) 328台
- ※処理量 4975.47t (計 20,592台)

13) 被災した家屋等の公費解体 (12月18日現在)

- ・申請件数 101件 (うち、費用償還の申請 29件)
- ・公費解体着手件数 3件

14) 被災者の見守り・巡回訪問(地域支え合いセンター) (12月18日現在)

- ・相談員の研修実施後、11月24日から訪問開始 (11月2日開設)
 - ・訪問件数 1,231件 (訪問予定世帯数：約3,000件)
 - ・面会件数 611件
- ※1月末までに訪問予定の全世帯を一巡する予定

15) 被災者相談会の開催 (12月10日現在)

- ・吉野地区公民館 (11月25日)、えるる (11月29日)、三川地区公民館 (12月1日) の3箇所で開催
 - ・来場件数 15組 (相談延件数 19件)
- ※内容は住宅等の解体や修理のこと、法律相談、生活福祉資金に関することなど多様

16) 災害義援金・災害支援寄付の状況 (12月17日現在)

(1) 災害義援金 合計 841,801,228円

- ・市受付金額 91,185,092円
- ・福岡県配分額 750,616,136円

内訳 620,126,891円 (9月18日通知分/第1次配分)

130,489,245円 (12月14日通知文/第2次配分)

(第1次配分)

申請書発送件数 2,591件

振込件数 2,516件 (12月25日振込分含む)

(第2次配分)

1月上旬に大牟田市義援金配分委員会を開催し、被災世帯への配分額を決定し、1月下旬より配分開始予定

(2) 災害支援寄付

- ・受付金額 合計 130,157,660円

2 事業者支援の状況

1) 商工業者支援 (12月17日現在)

- ・相談窓口の設置 (相談件数 625 件、被災証明書発行 549 件)

(1) なりわい再建支援補助金 (国・県) ※市の上乗せ補助あり

- ・大牟田商工会議所内に相談窓口を設置

相談件数 405 件

申請受付件数 55 件

採択件数 26 件 (1～3次公募)

- ・5次公募 令和2年12月21日～令和3年1月15日

※上記に向けて申請手続勉強会を11月16日、12月14日に実施

参加事業者数 合計 64 事業者

(2) 持続化補助金「令和2年7月豪雨型」(国) ※県・市の上乗せ補助あり

- ・大牟田商工会議所に窓口設置 (9月11日～10月30日まで受付)

相談件数 217 件

申請受付件数 77 件

採択件数 71 件

2) 農業者支援 (12月17日現在)

- ・被災証明書の発行 34 件

(1) 農地・農業用施設災害復旧事業の農業者負担の軽減

- ・農地の土砂撤去等を行う場合、農業者の負担額の1/2を市独自で支援
災害査定済件数 77 件 (負担額は工事終了後に確定予定)

(2) 小規模農地災害復旧支援事業 (市)

- ・農地・農業用施設災害復旧事業の対象にならない小規模な農地の土砂撤去等 (事業費10万円以上のもの) に要する経費の一部を補助
申請受付件数 6 件

(3) 園芸施設災害復旧支援事業 (国・県)

- ・農産物の生産に必要な機械・施設の復旧に要する経費の一部を補助
機械：国5/10 + 市上乗せ3/10、設備：国・県8/10
申請受付件数 13 件

(4) 農業災害復旧ボランティア支援事業費

- ・公的支援の対象とならない被災農地・農業用施設の復旧を支援
実施箇所数 26 箇所
ボランティア数 延べ762人

3 災害復旧事業の状況 ※国による災害査定は11月までにすべて終了

1) 公共土木施設災害復旧関連

- ・道路、橋梁、河川
災害査定済件数 55件（査定額：392,324千円）
※原則3年以内の工事完了を目指す
- ・公園
災害査定済件数 2件（査定額：25,666千円）
※年度内の工事完了を目指す

2) 農地・農業用施設災害復旧関連

- ・農地、農道、水路、ため池、頭首工（井堰）
災害査定済件数 77件（査定額：341,362千円）
※原則3年以内の工事完了を目指す

3) 地域防災がけ崩れ対策(地がけ事業)

- ・事業採択日 11月16日
 - ・箇所数 12箇所
※令和4年度末までに工事完了を目指す
- * 1)～3)の箇所については、別紙位置図参照

4) 都市災害復旧関連

- ・堆積土砂排除
災害査定済件数 1件（査定額：12,220千円）
※現地土砂撤去済、2月末搬出土砂処分完了予定

5) 三川ポンプ場

- ・ポンプの応急復旧を行うとともに、コンクリートブロックの設置など応急的な浸水対策を実施
- ・来年の雨期に向けて排水機能を強化するために、仮設ポンプ（口径500mm×2台50m³/分）を増強するとともに、排水路の拡幅を整備予定
- ・三川ポンプ場の復旧については、11月に国による災害査定が終了し、今後は新設するポンプ場の設計に着手し、早期の完成を目指す
- ・新設するポンプ場については、耐水化を図るとともに、排水能力についても現施設より増強する方針で取り組む

6) 大牟田市令和2年7月豪雨災害検証委員会

- ・1月下旬に第5回検証委員会（最終回）が開催され、報告書が取りまとめられる予定
- ・上記の結果も踏まえながら、今後の市の「排水対策基本計画」を策定していく予定